

平成29年6月5日
福島県農業総合センター

飯舘村における営農再開に向けた水田放牧試験の実施について

避難指示が解除された地域における営農再開を支援するため、飯舘村松塚の水田において、6月7日から牛の水田放牧の実証試験を実施します。(この牛は飯舘村の生産者所有で、これまで避難先の福島市飯野町で飼養されています。)

同地区の水田はすでに除染が完了していますが、水田畦畔については除染が実施されていないため、そこに生える野草の摂取防止方法を変えた試験区に黒毛和種の雌牛を放牧し、放射性物質の牛への影響を確認するものです。

当日は、下記の日程で約2haの試験圃場に6頭の牛を放牧します。

同村では、原発事故以降初めての試験放牧となり、農家の方も実証試験をふまえての本格的な放牧の実施に期待を寄せています。

記

1 日 程

平成29年6月7日(水)

14:15 牛到着・放牧開始(3頭)

15:45 牛到着・放牧開始(3頭、完了)

(福島市飯野町の牛舎からトラックで牛を運搬し試験圃場に放牧します。)

2 場 所

飯舘村松塚小妻の水田(別紙地図参照)

3 試験の概要

(1) 試験区の構成

	畦畔草の摂取防止方法	面積	放牧頭数
1	畦畔の表土を削り取り(圃場内の50cm深に埋設)	1ha	3頭
2	畦畔を防草シートで被覆	1ha	3頭

(調査項目:採食量、放射性セシウム濃度(土壌・牧草・血液)、ミネラル成分(土壌・牧草・血液)等)

(2) 放牧実施期間

平成29年6月7日(水)から約2ヶ月間

(試験終了後は、生産者の牛舎で飼養されます。)

4 その他

田村市都路町においても同様の試験を実施しております(5月18日から放牧開始)。

(お問い合わせ先) 農業総合センター畜産研究所 矢内、松澤
電話 024-593-1096